



西宮市内の借上げ復興住宅

# コミュニティーを破壊する暴挙

**借上げ復興住宅明渡訴訟  
入居者住み慣れた住宅  
地域離れたくない  
7世帯10人立ち上がる** 西宮

阪神・淡路大震災で自治体が民間から借り上げて被災者に提供した「借り上げ復興住宅」の入居期限が過ぎたと、西宮市が県内で初めて20年の契約期限を迎え、住民に部屋の明け渡しを求め、原則として継続入居を認めず、7世帯10人に対し、裁判が18日から始まり、住民側は、「コミュニティーを破壊する暴挙だ」として、全面的に争う姿勢を示しました。

「借り上げ復興住宅」は、阪神大震災のあと、自治体が民間の集合住宅を20年の期限で借り上げて被災者に提供して、このうち西宮市が借り上げた「シティハイツ西宮北口」は、去年9月に契約期限を迎えました。

市は入居者に退去を求めましたが7世帯10人が応じなかったため、兵庫県内であわせておよそ2940世帯が住んでいます。

神戸地方裁判所尼崎支部で始まった裁判で、住民側の弁護士は、「震災から21年がたつなかで明け渡しを求めるとは住民のコミュニティーを破壊する暴挙だ」と述べ、全面的に争う姿勢を示しました。

一方、西宮市は、「入居の募集案内に契約期間を記載し説明もして、期限後の明け渡しには合意があった」と主張しました。

**【借り上げ復興住宅】**

兵庫県や、神戸市、西宮市など5つの市は、阪神・淡路大震災で住まいを失った人のために、

に、「借り上げ復興住宅」という制度で民間の住宅を20年契約で借り上げて提供してきました。

震災が起きた平成7年から去年9月、震災から21年目のことは、神戸市に続いて兵庫県でも期限を迎えます。

一方で、「借り上げ復興住宅」に、先月末時点で、兵庫県内であわせておよそ2940世帯が住んでいます。

入居者の多くは高齢で、住み慣れた住宅や地域を離れたくないという人も多くいます。

神戸市は85歳以上の人や重い障害のある人、兵庫県は、80歳以上の入居を認めています。

神戸市は住民3人に対し住宅の明け渡しを求める裁判を起こしています。

**また、この問題では、**

すでに転居した人や、これから転居する人が、新しい環境になじめず孤立することも懸念されています。震災から21年がたつ中、裁判所の判断が注目されます。

## お店の紹介



わくわく小林さん

「便利屋わくわくクラブ」が出来てすでに20年が過ぎました。この間、手がけてきた仕事は本当に多種多様で、仕事をさせてもらう中で学んだことも沢山ありました。こうした経験を生かしながら、暮らしの応援部隊として気軽に安心して利用して頂

「便利屋わくわくクラブ」暮らし応援部隊です

けるよう、さらに努力していきたいと考えています。水道蛇口のパッキンの取替えから家屋の補修、引越や運転代行など、どんなことでも取り合えず相談してください。

尼崎市御園2 15-4 104  
T・F06 6492 7356  
携帯 09038631640

### 餅つき大会のご案内

家族、お孫さんを誘って楽しい餅つきに参加しませんか

おろし餅、きな粉餅、豚汁をふるまい、お餅持ち帰りあります

とき 12月25日  
あさ8時から

ところ 組合事務所  
1階

参加費 小学生以上500円



蚊取り線香の煙でネズミを追い出す

天井裏でネズミが走り回っている時、押入れの天井の板を15センチほどずらし、蚊取り線香を天井裏に入れ蓋を閉め煙で追い出します。渦巻き一個でネズミは退散します。また、出てきたら同じことを繰り返して下さい。

### 主な活動日誌

- 11月11日 役員会
- 16日 無料法律相談 杉本さん
- 18日 大江戸温泉日帰りツアー大成功
- 21日 駅頭宣伝5名 リーフ配布・署名 生活弱者対策会議
- 22日 借地相談 豊島さん入会
- 23日 革新懇会議
- 26日 司法書士相談 古里さん
- 28日 調停申立書届く
- 30日 立退き相談
- 12月1日 組合員の足立さん 相談打合せ
- 2日 古川さん
- 3日 市政懇談会参加
- 5日 広浜さん引越
- 5日 ニューズ会議
- 12月&1・2月合併号の検討
- 佐藤、中島両氏立退きで簡裁に出廷
- 6日 西部弁護士 三木さん
- 10日 女子会忘年会
- 12日 役員会

年末年始の休日

12月28日、1月4日まで

